

平成 年 月 日

徳島県立工業技術センター所長 殿

住 所

企業名

代表者

印

電話番号

FAX番号

共同研究計画申請書

共同研究を行いたいので、「知の拠点」活用型共同研究事業実施要綱第5条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

1 研究題目名

2 研究の対象となる経費の総額 円
(うち、共同研究者の研究経費 円)

3 研究の目的及び内容
別紙のとおり

1 研究計画

企業 の 名 称		
(大学の名称)		
研 究 題 目		
分 担	企 業 担 当 分 野	
	工 業 技 術 セ ン タ ー - 担 当 分 野	
	(大 学 担 当 分 野)	
研究の実施地 企 業 側 工 業 技 術 セ ン タ ー - 側 (大 学 側)		
担当研究者 企 業 側 工 業 技 術 セ ン タ ー - 側 (大 学 側)		
他 か ら の 指 導 者 又 は 協 力 者		

<p>研 究 の 内 容</p> <p>(1) 研究開発が 必要な理由</p> <p>(2) 研究で実施しよ うとする理由</p> <p>(3) 今後実施する 研究の概要</p> <p>(4) 試作機械又は 試作品の設計</p> <p>(5) この研究と関連 する実績</p> <p>(6) 内外技術との相 違及び内外工業 所有権との関係</p>	
<p>展 示 商 談 会 等 の 出 展 実 績</p>	<p>(平成 年度)</p> <p>(展示会等の名称：)</p> <p>(具体的な技術課題：)</p>
<p>研究の成果の事業化 又は適用の効果</p>	
<p>研 究 の 日 程</p>	

「※ 記載上の留意事項」

(1) 研究開発が必要な理由

従来の製品や生産工程の技術的な問題点はどこか。また、なぜ新製品・新技術について研究開発を実施するのか等、その研究開発の必要な理由を記載すること。

(2) 研究で実施しようとする理由

自社の開発スタッフで〇〇部分の研究がすでに行われており、今後●●部分研究についてはある程度実施できるめどが立っているが、◎◎部分については、□□という理由で当社では実施できないので共同の研究を希望する。というように記載すること。

- (3) 今後実施する研究の概要
今後実施する研究の具体的な方法、目標とする成果、及び研究の規模、試作品の製作数等を企業において実施する部分と工業技術センターにおいて実施する部分に分けて記載すること。
(展示商談会等(例:徳島県ものづくり新技術展示商談会)において、具体的な技術課題の解決が求められている場合は記載すること。)
- (4) 試作機械又は試作品の設計
(仕様書、図面(三角図、見取図)を必ず添付すること。)
- (5) この研究と関連する実績
従来実施した研究実績について、研究題目、研究内容、研究期間、実施地、所要経費、研究担当者及びその成果を簡単に記載すること。
- (6) 内外技術との相違及び内外工業所有権との関係
- (7) 研究の成果の事業化又は適用の効果
どのような成果を目標とするか。成果の適用によりどの程度合理化できるかについて、不良率の減少、能率の向上、コストの低減等できるだけ具体的な数字によって記載すること。

2 研究経費

	研 究 事 業 に 要 す る 経 費		備 考
	共 同 研 究 者	工 業 技 術 セ ン タ ー	
旅 費			
消 耗 品 費			
原 材 料 費			
機 械 装 置 費			
間 接 経 費			
計	①	②	
合計			

※ ②は①の費用を限度額とすること。(②については、工業技術センターで記入)

3 委託先

	金 額	委 託 先	内 容
委託費			
合計			

※ 委託先が複数ある場合は、行を追加すること。

4 共同研究者の概要

(1) 資本金（出資金額）

申請時点あるいは近年の決算期の払込みの資本金あるいは出資金額を記載すること。

(2) 従業員数 （ 人）

(3) 事業内容

営んでいる主な事業及び主たる生産品目名、年間生産額等を記載すること。

(4) 共同研究者の略歴 （企業の沿革を記載すること。）

5 組織

(1) 共同研究者の組織図

(2) 共同研究担当者の職・氏名・略歴

(3) 経理担当者の職・氏名

6 必要経費明細表（共同研究者分）

	種別	仕様	単位	数量	単価 (円)	研究事業に 要する経費	備考
旅費							
	小計						
消耗品費							
	小計						
原材料費							
	小計						
機械装置費							
	小計						
	小計						
	小計						
間接経費							
	小計						
合計							

徳島県立工業技術センター所長 殿

住 所
企業名
代表者

印

研究計画変更承認申請書

共同研究の研究計画を変更したいので、「知の拠点」活用型共同研究事業実施要綱第10条の規定により変更を申請します。

- 1 研究題目名
- 2 変更の理由
- 3 変更の内容

徳島県立工業技術センター所長 殿

住 所
企業名
代表者

印

研究中止承認申請書

共同研究を中止したいので、「知の拠点」活用型共同研究事業実施要綱第11条の規定により、次のとおり申請します。

- 1 研究題目名
- 2 中止の理由

徳島県立工業技術センター所長 殿

住 所
企業名
代表者

印

研究結果報告書

共同研究が終了しましたので、「知の拠点」活用型共同研究事業実施要綱第13条の規定により、次のとおり報告します。

- 1 研究題目名
- 2 結果報告 (別紙1の結果報告のとおり)
- 3 研究経費内訳表 (別紙2の研究経費内訳表のとおり)

結果報告

(1) 日程

研究開始から完了までの日程を段階にしたがって記載すること。

(2) 実績

計画書の内容と対応させて、研究のために使用した設備、材料、研究の経過並びに内容について、図面、図表又は写真も含めて詳細に記載すること。

また、研究経費の内訳については、別紙2により記載すること。

(3) 成果

技術的・経済的成果を具体的に詳細に記載するとともに、どのような方法で実用化しているのか（するのか）、どの程度の規模でいつ頃から販売をはじめたのか（はじめるのか）などを記載すること。

